

科目	コミュニケーション論				
時間数	1 単位 15 時間	授業方法	講義	授業時期	1 年
講師名	③八塚愛未 ⑤山本 斉				
実務経験	③看護師				
ねらい	看護を目指す者として、コミュニケーションの重要性を理解し、人と人との信頼関係の形成に不可欠なコミュニケーションと対人技法を学ぶ。 自己理解・他者理解に努め、互いを尊重した対人関係の構築、発達段階に応じた個人や集団とのかかわり方を学ぶ。				
目標	1. 対人関係におけるコミュニケーションの重要性を理解し、医療の場の人間関係について、医療者として、対象者の多様な価値観を尊重し、信頼関係を結ぶことができるよう、配慮すべきことが分かる。				
授業計画					
回	内容				
1	コミュニケーションの基礎 ・コミュニケーション(言語的・非言語的)の種類 ・対人関係構築の技法				
2	自己理解・他者理解 ・積極的傾聴と共感・自己モニタリング				
3~4	共感的理解と応答 ・プロセスレコード・事例を用いて想像力を培う。				
5	患者理解と言葉がけ ・1~4 総括				
6	小児と集団の特性に応じたコミュニケーション① —小児の発達特性から考えるコミュニケーションのあり方—				
7	小児と集団の特性に応じたコミュニケーション② —保育現場における事例から見たコミュニケーション—				
8	小児と集団の特性に応じたコミュニケーション③ —小児理解に基づく、医療従事者の対応—				
評価方法	時間数の 3 分の 2 以上の出席の上、指示されたテーマについてレポート提出				
教科書	自己理解・他者理解を深めるプロセスレコード、日総研				